

ジュースミキサーの刃でけが

事例

ジュースミキサーの容器台を洗った後に本体を置いたら、刃が回転して指に裂傷を負った。(平成20年6月 愛媛県)



原因

ジュースミキサーの電源プラグを差し込んだままでした。そのためにミキサーの容器台を本体にセットした際、誤って操作スイッチを押してしまい刃が回転したものです。

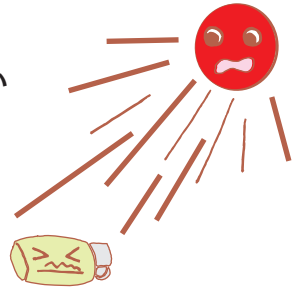


使っていないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。刃は鋭利なので直接手を触れないでください。また、子どもだけで使用することがないように注意しましょう。

高温になったライターが発火

事例

車のダッシュボードに置いていた簡易ガスライターが破裂し、フロントガラスに傷がついた。(平成22年8月 東京都)



原因

車内の温度が上昇してライターのタンクの燃料ガスが膨張して内圧が高くなり、破裂したものです。



ライターを直射日光のあたるところや高温になる場所には置かないでください。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。

子どもが花火でやけど

事例

親が持っていた花火に1歳の子どもの手を添えたところ、竹製の柄が折れて火花が散り、子どもが顔と角膜にやけどを負った。(平成21年5月 熊本県)



原因

子どもの力が思いがけず強かったために柄が折れ、その衝撃で花火の火の粉が飛散したものです。取扱説明書には「3歳以下には使用させない」旨、記載されています。



花火は、必ず大人が付き添ってください。万一のとき、消火できるように水の入ったバケツなどを用意して、花火の遊び方、注意事項を必ず守りましょう。

洗濯機で思わぬ事故が起きています

洗濯機で指切断

事例

洗濯機に手を入れたら洗濯物に指が巻き込まれ、薬指を切断した。(平成20年7月 千葉県)



原因

ブレーキが摩耗し故障したため、回転が完全に停止していない状態で手を入れたことで洗濯物に指が巻き込まれたものです。



洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に洗濯物に触れないでください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するのに時間がかかる場合もあります。異変があれば、使用を中止して点検を受けてください。

運転中に本体が破損

事例

防水性の玄関マットを脱水中、洗濯機から大きな音が出て破損し、壁が壊れた(平成20年2月 大阪府)

原因

防水性の生地は脱水時に多量の水を抱え込んだ状態で高速回転し、その水が流れ出した際に回転のバランスが崩れて洗濯機の本体が大きく動いたものです。



取扱説明書及び本体表示には「防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない」と明記されています。洗濯機の構造では、この種の事故を防止することはできません。寝袋、釣り用防寒具、自動車カバーなど防水性のあるものは洗濯機で脱水しないでください。

このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。